



# ふくちゃん新聞

しんぶん

2024.4.1 No.162-① (~3年生)

発行:生駒市図書館 生駒市辻町 238 番地 ☎0743-75-5000 <https://lib.city.ikoma.lg.jp/>



テーマ **ボンジュール!  
フランス**



## 『げんきなマドレーヌ』



ルドウィッヒ・ベーメルマンズ / 作・画 瀬田 貞二 / 訳 福音館書店

パリのあるふるいやしきに、せんせいと12にんのおんなのこがくらしていました。2れつになって、なんでもいっしょです。なかでも いちばんおちびさんがマドレーヌ。こわいものなしでなんでもへっちゃら。ところがあるばん、わーわーおおなきしていて、みんなはびっくりしました。



## 『りょうのババール』

こどものころのおはなし』

ジャン・ド・ブリュノフ / さく  
やがわ すみこ / やく  
評論社

おお  
大きなもりのくにでうまれた りょうのババール。しあわせにくらしていましたが、わるいかりゅうどに もりをおわれて、まちでしんせつなおばあさんに たすけられました。きれいなふくをきて、じどうしゃでドライブし、まちのせいかつをたのしんでいましたが、だんだんもりが こいしくなりました。



## 『サラとピンキー パリへ行く』

富安 陽子 / 作・絵  
講談社

サラちゃんとブタのぬいぐるみのピンキーは<sup>だい</sup>大のなかよし。おしゃれをしてまっかな<sup>くるま</sup>車にのって、花の都<sup>はな みやこ</sup>パリまでおでかけ。ところがたいへん!なんとふたりは、おでかけのちゅうで、ほうせきどろぼうにまちがえられてしまいました。

このさきふたりは、いったいどうなってしまうのでしょうか?

# フランスのおはなし



## 『ながくつをはいたネコ』

ペロー／作  
マーシャ・ブラウン／絵  
光吉 夏弥／訳 岩波書店

父親が死んだとき、おすこにのこされたのは、一匹のネコだけ。ネコは長ぐつをはき、ふくろをかつぐと王さまのところへ出かけていきました。ネコのかつやくがたのしいペローの昔話。



## 『子どものためのラ・フォンテーヌのおはなし』

ラ・フォンテーヌ／原作  
マーガレット・ワイズ・ブラウン／再話  
アンドレ・エレ／絵 あべ きみこ／訳  
こぐま社

17世紀のフランスの詩人が書いた寓話集から、インソップのお話をもとにした「コオロギとアリ」「キツネとぶどう」など、13話をよりすぐった絵本。



## 『ふくろにいれられたおとこのこ』

山口 智子／再話  
堀内 誠一／画 福音館書店

オニにつかまりふくろに入れられて、このままで晩ごはんになる男の子、ピトシャン・ピトシュ。彼が知恵をはたらかせて鬼をやっつける痛快なフランス民話。



### いこましとしょかんについて



かしだし  
お休み

ひとり  
1人12さつ  
2しゅうかん

かいかん 9:30~17:00



いこまきまえとしよつ  
生駒駅前図書室は  
平日火~金曜日20:00まで

ほん けんさく  
本の検索や  
イベントなどの  
さいしんじょうほう  
は、コチラ！



げつ び しゅくじつ かいん かんないせいりび たい きん び ねんまつねんし  
月よう日(祝日は開館)・館内整理日(第1金曜日)・年末年始